

中綴じの場合も無線綴じと同様に
ページ順の配置でご入稿下さい

マイボーム腺機能不全とは？くわしく解説！



Section8

マイボーム腺機能不全診療 ガイドラインの推奨治療

ー マイボーム腺機能不全診療ガイドライン. 日眼会誌127巻2号109-228, 2023 ー

ホームケア

温罨法 (p10参照)



眼瞼清拭 (p12参照)



オメガ3脂肪酸摂取 (p14参照)

食事やサプリメントによる口からの栄養摂取

治療薬

アジスロマイシン点眼
(アジマイシン1.0%点眼、千寿製薬)



ステロイド点眼



抗菌薬内服



各治療薬は「マイボーム腺機能不全」という病名では保険適用がまだありませんが、国内外の臨床研究でその有用性、安全性のエビデンスが複数あるものです。点眼もしくは内服については、主治医の先生の指示に従ってください。

病院でおこなう治療

マイバム圧出鑷子

JFC



動画はこちら→



イナミ



動画はこちら→



点眼麻酔をしてから、凝固固まった脂の詰まりをマイボーム腺圧迫鑷子で押し出して解除する治療法です。月に1回程度、繰り返し行うことがおすすめです。IPL治療後に行うとIPLの効果が高まります。

Thermal Pulsation Therapy (LipiFlow)

LipiFlow

(Johnson & Johnson)



LipiFlowは専用のコンタクトレンズを装着しながら42℃で12分間、目を温めながらマッサージする治療法です。

Intense Pulsed Light (IPL)

AQUA CEL

(Jeisys Medical)



動画はこちら→



M22

(Lumenis Be Japan)



OptiLIGHT

(Lumenis Be Japan)



IPLは光のエネルギーを利用した治療法です。約3週ごとに4回施術します。IPLのあとは光に過敏になっていますので日焼けにご注意ください。

※ 個々の症例により治療法は異なります。主治医の先生とご相談ください。